

(病院名)

(発表者名) 様

## 第38回大分県病院学会 演題番号通知

ご登録いただいた演題は口演発表に決定いたしました。 **演題番号：**       B\*\*      

\*演題番号先頭のアルファベットは発表会場、2・3番目の数字は発表順を示します。

\*演題番号通知書類の到着確認も兼ねておりますので、同封の連絡票を必ずFAXにて9月1日(火)までにご返信下さい。またメールでのご提出も可能ですので、その場合は連絡票の下部をご参照下さい。

### 1. 発表までの準備について

#### (1) 登録内容の確認

同封のプログラム(案)にて発表会場と発表順番、記載内容をご確認下さい。変更等がありましたら、連絡票の「その他連絡事項等」欄にご記入下さい。

#### (2) 発表準備

発表原稿は8分でご用意ください。口演発表は原則マイクロソフトパワーポイント(以降PPTで表記)を使います。下記の規定に沿って作成して下さい。

#### (3) 事前参加登録の申込

発表者も参加登録が必要です。 会員病院を通じて事前参加登録をして下さい。事前参加登録をお申込みいただかないと、抄録は届きません。

病院付属施設(クリニック等)に所属の方は、貴院のご担当様へご確認をお願いいたします。

#### (4) 参加証・抄録集受取

学会開催1か月前に会員病院様へまとめて抄録集を送ります。抄録集を受け取られましたら、ご自分の掲載事項や発表時間帯などの確認をお願いします。また、今後の予定は抄録集の「学会参加の皆様へ」の頁でもご確認下さい。

#### (5) PPTファイルの作成について

##### ① PPTのデータについて

原則としてバージョン 2010 以降 (拡張子.pptx) にて作成して下さい。 それ以前のバージョン (97-2007) での提出も可能ですが、その場合は互換モードでの動作となりますことをご了承下さい。

##### ② スライドのサイズについて

スライドサイズは標準 (4:3) をお願いします。 スライドサイズがワイド画面 (16:9) の場合、スライドの周囲が切れてしまう場合がございますのでご注意下さい。

##### ③ 動画について

原則不可。事務局までお問い合わせ下さい。

#### (6) PPT事前提出について

##### ① 提出期限 11月13日(金) 事務局必着

PPTスライドファイルは必ず事前に事務局までご提出下さい。会場パソコン(以下PC)に載せてご用意します。PPTを使用しない場合は、同封の連絡票にて事務局までご連絡下さい。

##### ② 提出方法 (以下、\*\*\*は自分の演題番号を示します)

###### ◎ Eメール添付の場合

[宛先] oha2@oitahospitals.jp

[件名] 学会PPT提出 演題番号:\*\*\*

[本文] 病院名、発表者名、連絡先電話番号

[添付] \*\*\*.pptx (もしくは\*\*\*.ppt)

○PPTファイルのサイズは3MB以内とします。PPT等の画像圧縮機能をご利用の上、PPTファイルのサイズをできるだけ3MB以内に収めて下さい。

○容量が大きい場合はインターネットの大容量ファイル送信用サービスのご利用も可能です。

○送信後2~3日経っても返信がない場合は、お電話にて事務局までご連絡下さい。

#### ◎ 郵送、宅配の場合

○提出メディアはCD-R、若しくはDVD-Rにてご提出ください。但し、汎用に再生できるようにファイナライズ等のセッション終了を行って下さい。なお、提出されたメディアの返却はいたしません。

○封筒およびメディア本体に「学会PPT提出」「演題番号：\*\*\*」を、さらに封筒に「病院名」「発表者名」を明記して事務局宛にお送り下さい。

## 2. 口演発表当日について

### (1) 受付

8時から11時までの間にエントランス「発表者受付」にて必ずPPTの動作確認を行って下さい。**発表会場では動作確認はできません。**その後、「記事」をお受け取り下さい。受付時間に間に合わない場合は、11時までに大会本部までご連絡下さい。

◎大会本部 Tel 097-540-5526 (ショートメッセージサービスも可)

### (2) PPT 差替え

受付時間内にUSBメモリー若しくはCD-R、DVD-Rで持ち込んだ場合のみ対応します。**発表会場では差替えできませんのでご注意ください。**USBメモリーについては、各自で必ずウイルスチェックを行ってからご持参下さい。CD-R、DVD-Rの場合は汎用に再生できるようにファイナライズ等のセッション終了を行って下さい。差替えにより発表時に不備が発生した場合等のトラブルには実行委員会では責任を負いませんのでご了承下さい。

### (3) オリエンテーション

12時55分より会場責任者からの説明、および座長との打合せがありますので、**必ずご出席下さい。**

発表の流れを次ページの「発表者 当日連絡事項」を元に説明しますので、こちらを必ずご持参下さい。

打合せ終了後、13時10分より開会式がありますのでご参加下さい。

### (4) 発表時間・発表形式

発表は8分、質疑を含めて10分です。進行は座長・進行係の指示に従って下さい。

PCを演台に設営していますので、発表者がPPTの操作をお願いします。補助が必要な場合は各自でご手配下さい。その際のPCの移動は座長による発表者紹介時間内に行ってください。

### (5) リミタイマー (デジタル計時回線) について

発表進行はリミタイマーを使用し、座長・発表者へ時間を通知します。開始後7分で通知音(黄色点灯)、8分で通知音(赤点灯)にて合図します。

以上

《お問合せ先》 一般社団法人大分県病院協会 事務局  
〒870-0100 大分市大字駄原 2892-1  
大分県医師会館 5F  
TEL:097-540-5526  
FAX:097-540-5597  
E-MAIL: oha2@oitahospitals.jp (学会)

## 発表者 当日連絡事項（B会場：フィルハーモニアホール）

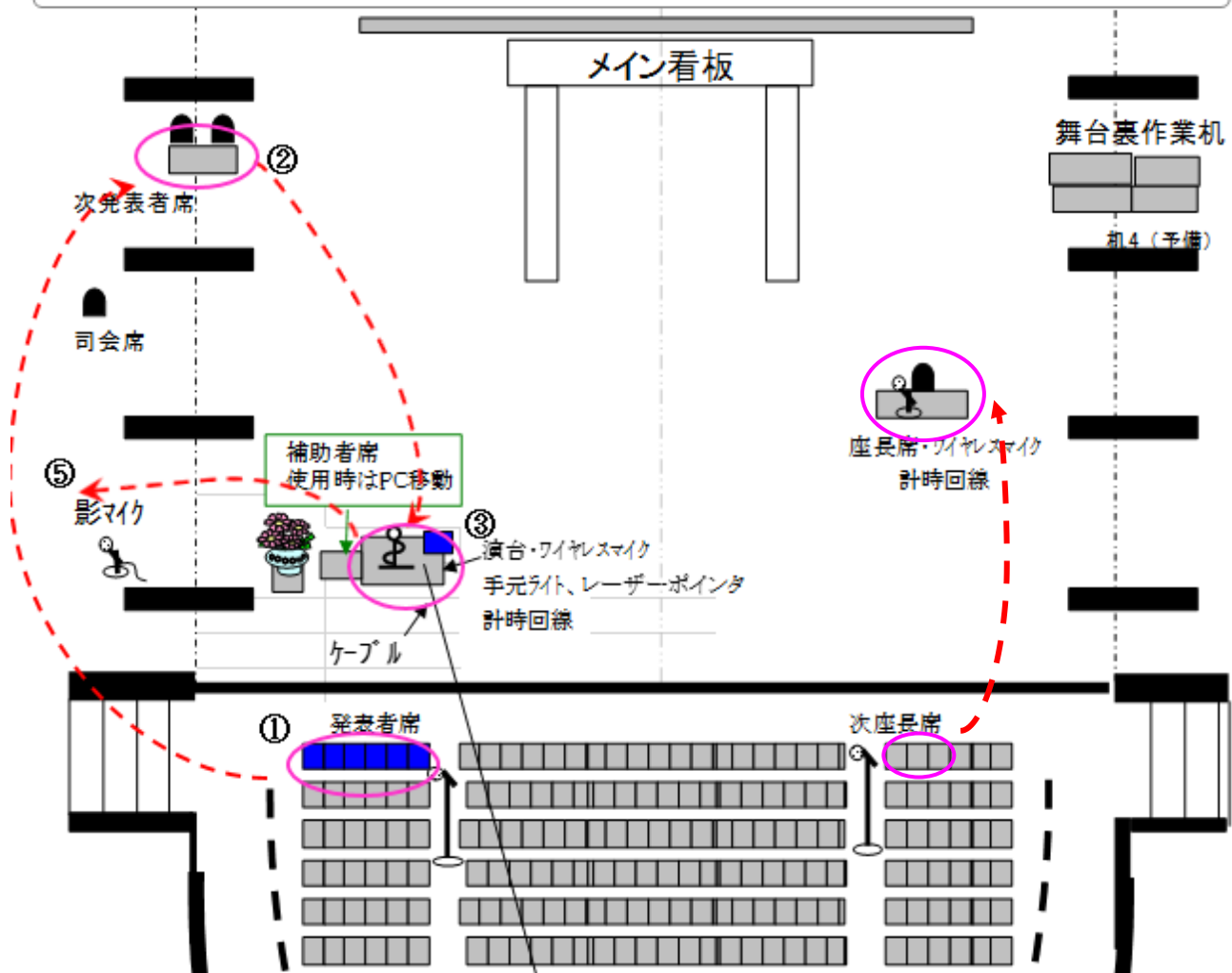
### 《連絡事項》

- ① 12時55分より発表会場にてオリエンテーション。会場責任者からの説明、および座長との打合せがありますので、必ずご出席下さい。
- ② 開会式は13時10分、第1座開始時間は13時20分です。
- ③ PPTの動作確認は会場では出来ません。受付での確認が最後となります。
- ④ 『記章』は退会時にエントランスホール内の総合案内までご返却下さい。
- ⑤ 発表者席に消毒液を準備していますので、発表の開始前と終了後には手指消毒して下さい。

### 《発表の流れ》

- ① 自座の開始時には会場内に着席（下図①参照）。
- ② 1題前の発表者の登壇時には、次発表者席へ（下図②参照）。
- ③ 座長が「演題」と発表者の「所属」、「氏名」を紹介するので、その間に登壇し、座長の開始の指示を待つ（下図③参照）。
- ④ 発表開始。質疑応答を含めて10分。リミタイマー：7分で通知音（黄色点灯）、8分で通知音（赤色点灯）。発表者の交代や抄録内容に訂正がある場合は、自分の持ち時間内に行う。
- ⑤ 質疑応答が終わり、座長の指示に従って降壇（下図⑤参照）。

### 6. B会場：フィルハーモニアホール（舞台）



## 一般演題プログラム

【 口演 B会場：フィルハーモニアホール 】

分科会開会式 13時10分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	発表者 （職種） 会員病院名
オリエンテーション 12:55～13:05				
開会式 13:10～13:20				
1 座 13:20～14:20				
B01	1	【指定カテゴリ】 新型コロナウイルス感染 への予防・対処等	関愛会新型コロナウイルス感染症対策本部行動録Ⅰ ～法人内2病院入院患者陽性確認前・準備行動～	高橋 勝（社会福祉士） 坂ノ市病院
B02	2	【指定カテゴリ】 新型コロナウイルス感染 への予防・対処等	関愛会新型コロナウイルス感染症対策本部行動録Ⅱ ～法人内2病院入院患者陽性確認後・対応行動～	原口 和之（社会福祉士） 佐賀関病院
B03	112	【指定カテゴリ】 新型コロナウイルス感染 への予防・対処等	多角的視点で取り組んだ新型コロナウイルスへの対応	梶原 早苗（看護師） 五反田病院
B04	125	【指定カテゴリ】 新型コロナウイルス感染 への予防・対処等	A病院の新型コロナウイルス感染症の感染対策と取り組み ～全部門職員の協力を得て～	工藤 雅美（看護師） 中村病院
B05	85	【教育研修】 患者教育	当院外来における慢性心不全患者への自己管理支援 ～患者指導のためのシステム構築～	松原 知夏（看護師） 大分循環器病院
B06	136	【教育研修】 その他	バスキュラーアクセスにおけるエコー下穿刺の教育	清瀬 篤史（臨床工学技士） 高田中央病院
休憩 14:20～14:25				
2 座 14:25～15:15				
B07	21	【教育研修】 人材育成・職員教育	目指せ！ノーリフティングケア！ ～体験型研修の導入実施と業務改善にむけて～	田中 英明（作業療法士） 黒木記念病院
B08	19	【教育研修】 人材育成・職員教育	教育の充実は組織の充実！ ～学習意欲向上に向けて～	平林 克得（理学療法士） 和田病院
B09	38	【教育研修】 人材育成・職員教育	人材育成の重要性 ①研修改革編 ～選ばれるデイサービスを目指して～	小川 亜弓（作業療法士） 黒木記念病院
B10	50	【安全管理】 感染対策	リハビリ場面の適切な手指衛生に向けた取り組み ～個別業務量に応じた指標把握から～	船田 隼人（理学療法士） 和田病院
B11	87	【安全管理】 医療安全管理	当院における転倒・転落事故の後方視的調査と対策	三輪 祥平（理学療法士） 内田病院
休憩 15:15～15:20				
3 座 15:20～16:10				
B12	107	【安全管理】 感染対策	クロストリジウムフィシル感染患者への対応と取り組み	佐藤 実希（准看護師） 五反田病院
B13	95	【安全管理】 医療安全管理	身体抑制最小化に向けての取り組みがもたらした転倒減少	山本 博美（看護師） 大久保病院
B14	44	【安全管理】 その他	一般病棟における転倒・転落事故の分析	後藤 佑介（看護師） 黒木記念病院
B15	113	【安全管理】 その他	当院におけるピクトグラムの変遷	山元 公貴（看護師） 五反田病院
B16	137	【安全管理】 その他	当院における心電図モニター受信状態の影響要因	安藤 崇伸（臨床工学技士） 高田中央病院